

各事業所利用可能状況一覧

詳細は最寄の事業所にお問合せ下さい。
○：利用可能です △：ご相談下さい ×：利用不可

ふれあい だより

2016 April 4月
Spring



	定員	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
西条デイサービス	37名	△	○	△	○	○	△
西条通所リハビリ	30名	○	△	○	○	○	○
西条医療型デイケア	25名	○	○	○	○	○	○
段原デイサービス	30名	○	○	○	○	○	○
矢野デイサービス	24名	○	○	○	○	○	○
大須デイサービス	35名	○	○	○	○	○	○

施設名(定員)	空室状況
西条グループホーム(18名)	×
八木松グループホーム(9名)	×
介護付き有料老人ホームふれあいの里(62名)	○
介護付き有料老人ホームえにしの里(72名)	○
白鳥グループホーム(18名)	×
段原グループホーム(18名)	×
段原山崎グループホーム(18名)	×
温品グループホーム(18名)	△
戸坂グループホーム(18名)	×
戸坂山根グループホーム(18名)	△
矢野グループホーム(27名)	×
大須グループホーム(27名)	○
青崎東グループホーム(18名)	○
ふれあいホーム西原(30名)	×
東野グループホーム(18名)	×

<<東広島エリア>>

- ◆下山記念クリニック(入院応需) TEL:082-424-1121 FAX:082-424-1120
- *訪問看護ステーションふれ愛
- *ショートステイ 082-424-1555
- *グループホームふれあい 082-424-8801
- *デイケアふれあい 082-424-8803
- *居宅介護支援事業所ふれあい 082-424-2322
- *えにしの里 082-430-5211
- *デイサービスふれあい 082-421-5515
- *通所リハビリふれあい 082-430-9777
- *ふれあいの里 082-493-7757
- *グループホームふれあい八木松 082-427-33394
- *グループホームふれあい西条北(new)
- *サ高住ふれあいホーム(new)

<<広島市中区エリア>>

- ◆グループホームやすらぎ白鳥 082-222-3444
- <<広島市西区エリア>>
- ◆アヴィラージュ広島南観音 082-233-7077

<<広島市東区エリア>>

- ◆グループホームやすらぎ温品 082-508-6188
- ◆グループホームふれあい戸坂 082-229-2822
- ◆グループホームふれあい戸坂山根 082-220-2050
- ◆アヴィラージュ広島戸坂 082-220-0080
- ◆グループホームふれあい戸坂東(new)

<<広島市南区エリア>>

- ◆デイサービスふれあい段原 082-510-5525
- ◆ケアプランサポート段原 082-510-5566
- ◆グループホームふれあい段原 082-510-5588
- ◆グループホームふれあい段原山崎 082-282-1077

<<安芸区矢野エリア>>

- ◆デイサービスふれあい矢野 082-820-4488
- ◆グループホームふれあい矢野 082-889-5551

<<安芸郡府中エリア>>

- ◆デイサービスふれあい大須 082-508-2200
- ◆グループホームふれあい青崎東 082-581-8880
- ◆ケアプランサポートふれあい府中 082-289-1113
- ◆グループホームふれあい大須 082-508-2400
- ◆アヴィラージュ広島府中 082-209-7550

<<広島市安佐南区エリア>>

- ◆西原セントラルクリニック TEL:082-871-1177 FAX:082-871-1167
- ◆ショートステイふれあい西原 082-871-1115
- ◆グループホームふれあい東野 082-876-3122
- ◆サ高住ふれあいホーム西原 082-874-8808



医療法人 好縁会

好縁会 介護 検索

〒739-0041
広島県東広島市西条町寺家7 4 3 2-1
☎082-424-1266

「地域包括ケアシステムの中心をめざして」

第7回介護技術
「匠の技」

各施設利用状況一覧

「もの」を工夫する 今回は、「箸・スプーン」を工夫する

前回、「もの」を工夫する方法として、イスの座面の高さやテーブルの高さを工夫しました。

〈車イスに座って何かをする場合〉

→フットサポート

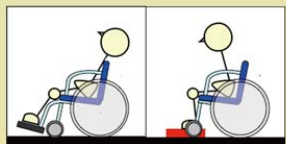
(車イスで移動するときに足を乗せるところ)からは足を下ろす。

※フットサポートに足を乗せたままだと重心が後ろへかかり

良い姿勢とは逆の姿勢になるため。

※フットサポートから足を下ろした時に、床に足裏が

しっかりつかないようであれば台を用意する。



「足裏がしっかり床についている」ことを大事にする理由として、人は足裏にしっかり体重をかけることで脳が目覚め、「活動するぞ」という信号が出やすくなる、ということも挙げられます。また、足に体重をかけることは、座っているがために、筋力低下予防・改善になります。その人に合わせた「イス」や「テーブル」を用意することで、足裏をしっかりと床につけて前かがみとなり足裏に体重がかかることで脳からの信号により、眠っていた意思が目覚め、なおかつお皿の中の食べ物も見えやすくなったことで、さらに「食べよう」という意欲もわいてこれたのだと思います。そして、『**良い姿勢=正しく座る**』ことで、自然とあごを引く姿勢となり、それは食べ物などが誤って気管の方に入ってしまう誤嚥も防ぐことができます。

そうして、気持ち的にも身体的にも安心・安全な状況の中で、更なる工夫をしていきます。普通の箸やスプーンでは落としてしまうのであれば、箸に輪ゴムを何本か重ねて巻いて、滑りにくくしました。スプーンは、柄を太くする器具をつけて持ちやすくしました。ご飯は、直接手でつかんで食べられる、おにぎりにしました。



こうした「もの」の工夫をすることで、ご自分の手で食事を食べることができ、失っていた普通の食事時間を取り戻して頂けます。食べ物が体に入れば(食事をすれば)、もう1つ大切なことがあります。それは、食べたら「出す(排泄する)」ということです。しかしそれは、ただ出せばよい、ということではありません。どこで、どんなふうにして出すのか、つまり排泄はトイレに座って、しかも他人の目に触れずにしたいという、人としてごくあたり前の想いを大切に、出したあとは「はあ〜、すっきりした」という気持ちを感じてもらいたいと思っています。しっかりと良い姿勢でイスに座れるのであれば、トイレでの排泄を援助させて頂き、オムツも不要となります。

- 「座る」ことができたなら、人と人との繋がりが生まれやすくなります。
- 「座る」ことができたなら、皆さんと一緒に同じ場所で食事をすることができます。
- 「座る」ことができたなら、オムツではなくてトイレで排泄ができます。

その他にも、「座る」ことができたなら、お風呂も座っての出入りを基本的に普通の湯船に浸かったり、鏡の前で身だしなみを整えたり、皆さんとワイワイ運動したり遊んだりだってできます。介護とは、ご本人のできないことを見つけて「頑張りましょう」「手伝ってあげましょう」ではなく、関わる私たちが発想を変えて「こうしたらできるかな」という想いを持ち続けて、一人ひとりの『いま』にあった優しい条件を創りだし、あたり前の生活を送っていただけるように援助させて頂くことが大切だと思っています。

医療法人 好縁会グループ 教育研修部 部長 竹林慶史

第7回

匠の技

医療法人好縁会 教育研修部

地域の皆さまとのより良いふれあいを求めて・・・

厚生労働省の調査で、2014年の日本人の平均寿命は男性80・50歳、女性86・83歳と報告されています。つまり時間になると男性約70万時間、女性約76万時間と限られた時間の中で生きています。

高齢者はこれまで、社会に貢献されてきた方々ですが、人が限られた時間の中で生きていくためには「生きがい」が必要です。「生きがい」とは、生きるための目標を設定する事、さらにその目標へ挑戦する事です。高齢者になっても、「生きがい」を持たなければならぬし、「生きがい」を与えるような仕組みと支えるサービスが必要となります。

医療法人好縁会は、すべてのご利用者様一人ひとりのニーズ「生きがい」に耳を傾け、高品質の医療・介護サービスを職員一人ひとりが「まごころ」を込めて提供しております。住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの中心となれるよう地域に開かれた施設を目指してまいります。

これからも周囲の環境の変化を敏感に捉え、より良い医療・介護を提供するために質の高い人材育成を目指した先進的な教育・研究(eラーニングシステムマイスター制度等)を実施し、あらゆる分野で成長を続けていきます。

医療法人好縁会 事業本部 介護事業部門
介護付き有料老人ホーム 「えにしの里」

井上和重
GM 施設長



過去の記事は、
ホームページからご覧頂けます。
<http://koenkai-gr.jp/shimei/>

「地域包括ケアシステムの中心を目指して」